

信州大学医学部附属病院 整形外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2023年4月18日

「高位脛骨骨切り術における Joint line convergence angle の変化が術後臨床成績に与える影響(術後フォロー中の患者データを用いた後ろ向き研究)」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5826
研究課題名	高位脛骨骨切り術における Joint line convergence angle の変化が術後臨床成績に与える影響(術後フォロー中の患者データを用いた後ろ向き研究)
所属(診療科等)	整形外科
研究責任者(職名)	岩浅智哉(医員)
研究実施期間	医学部長による許可日～2028年3月3日
研究の意義、目的	高位脛骨骨切り術において関節内変形の変化が臨床成績へ与える影響の詳細の発表を目的とした研究で、同手術において良好な手術成績を得るための手術戦略を向上させるのに貢献すると考えます。
対象となる方	2008年5月1日から2019年5月31日の期間に当院で変形性膝関節症に対して高位脛骨骨切り術を受けられた方
利用する診療記録	画像情報・臨床スコア等を個人が特定できない状態で使用することがあります。
研究方法	画像情報・臨床スコア等をカルテから収集し、関節内変形の変化と臨床成績との関係について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 岩浅智哉(運動機能学教室・医員) 電話: 0263-37-2659

既存の画像情報・臨床スコア等を集めて使用しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学

術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報を利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。